

## 昭和用水堰

この堰は、多摩川の河口より 47.8 km に位置し、昭和 30 年に農業用水堰として設置されました。既設の魚道は、階段形式となっており、魚道内のプールが浅いため、魚がジャンプしづらい構造となっており、また、堰の下流側と河床の落差が大きいため、魚の溯上を妨げていました。

そこで、魚道形式をハーフコーン型に変更するとともに、河の滞筋に合わせて左岸側に位置を移動し、魚道を改善しました。

